

2022-23年度 ◆クラブ会長テーマ◆ 「八重山の未来のために行動しよう」



イマジンロータリー

2022-23年度RI会長テーマ

RI会長: ジェニファーE. ジョーンズ

地区ガバナー: 嶋村 文男

◇ ガバナー信条 ◇

“Take Action for Rotary Future”

“Reach Out for World Peace”

“ロータリーの未来のために行動しよう”

“世界の平和のために手を差しのべよう”

今月のロータリーレート 1\$¥133

島の水景 ～石垣島の水散策～

【津波大石】

大浜海岸から100m程陸に上がった崎原公園に鎮座するツナミウフィシ。長径12.8m、短径10.4m、高さ5.9m、推定重量1,000トン。1771年の明和の大津波でと思う人も多いが、表面に付着するサンゴの年代測定の結果から約2000年前の先島津波によって打ち上げられたものと考えられています。

*出典: フリー百科事典『ウィキペディア(Wikipedia)』



8月のプログラム

8/24(水) 会員卓話

8/31(水) ゲスト卓話

ガバナー補佐: 仁開 一夫 会長: 大浜 勇人 副会長: 前原 博一

幹事: 松田 新一郎 副幹事: 今西 敦之

公共イメージ委員長: 山下 暢 SAA・出席委員長: 大本 綾子

例会日 水曜日 12:30~13:30
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

例会場 アートホテル石垣島 (0980) 83-3311
TEL/FAX (0980) 83-2917
E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

☆総会員数:53名(名誉会員2名・出席免除会員2名)
 ☆出席義務会員数:49名
 ☆出席人数:27名 欠席人数:22名 出席率:55.10%
 ≪司会進行:玉城 一吉・大本 綾子≫
 ☆ロータリーソング:手に手つないで ロータリーの行動規範
 ☆ソングリーダー :今西 敦之
 ☆ゲスト :志堅原 透 様(石垣島地方気象台次長)
 平仲 裕一 様(防災指導係)
 ☆メイクアップ:仁開 一夫 小林 昌道 黒島 栄作

会長挨拶
大浜 勇 人



皆さん、こんにちは。先日、終戦記念日を迎え、先の大戦で亡くなられた御霊に思いを寄せ、平和の鐘を鐘打して参りました。私の母方の伯父も先の大戦で疾病され、私が生まれる頃にはもう亡くなられています。今思えば、自分自身こういうことを考える事もなく育ってきたのかなというのを感じております。母方の次男伯父が生きておりますので、先の大戦で亡くなられた大伯父の事を聞いてみたいと思いながら、先日、終戦記念日を迎えました。今日は、石垣島気象台の次長 志堅原様に卓話を頂けるということで、最近、気象予報もかなりの精度が上がってきているので、面白い話が聞けるのかなと楽しみにしております。こちらのロータリー賞の登録表は、ガバナーからの強い要望があって、ぜひ13項目を達成しなさいという指令がございまして、石垣RCとしては17項目をエントリーさせて頂きました。少し難しい項目もあるかなと思いますが、ぜひ全部達成できるように頑張っていきたいと思っておりますので、ご協力を宜しくお願いいたします。本日は、志堅原様の卓話を宜しくお願い致します。

☆ 幹事報告・松田 新一郎 ☆

本日の報告は5点ございます。ポリオTシャツの購入がまだな方、購入期限が8/31までと期限が延びましたので、購入がまだな方は事務局までお願い致します。八重山更生保護女性会より、上映会入場チケットの販売ご協力のお願いが来ております。9/17(土)石垣市民会館大ホールにおいて映画「とんび」の上映でチケットは事務局にあります。ロータリー財団地区補助金の申請が承認取れました。こちらは、八重山特別支援学校に対して「防災支援事業」として申請していたものです。当初は、9/1の防災の日に予定していましたが、コロナの影響で申請の承認自体も遅くなりまして、今のところ早ければ

10月頃を予定しております。贈呈式とかございますので、また事前に皆様にご案内差し上げます。地区大会について、9/10(土)に東京の地で行われますが、当クラブからは22名の参加を頂いております。本年度の地区大会の後にも東京上野RCとの懇親会がございまして、出欠のご確認もさせていただきます。本年度からロータリー賞に対して、当クラブからは17項目を申請させて頂きました。ロータリー賞目標達成表を作成して、達成した項目にリボンを貼り付けて皆様と共有したいと思っております。既に今の段階で3つ程クリアされています。その都度、達成したものにリボンを貼り付けていきたいと思っております。最後にコインBOXについて、コインBOXを例会中に各テーブルに回していましたが、今年度からは受付に設置していますので、皆様が帰られる時にチャリンとBOXに入れていただければと思います。ご協力のほど、宜しくお願い致します。

☆ 委員会・会員からの報告 ☆

新川正人プログラム委員長:先週もお話しましたが、9/7(水)夜間例会を予定しております。19時からスタートしてゲストの卓話を挟んでお開きは21時になります。その前に、月一度の理事会を開催いたします。理事会の時間は、17:30~19:00までを予定しており、ポリオの話で時間を割かれると思いますので、理事会は90分にしております。宜しくお願いいたします。

☆ ゲスト卓話:志堅原 透 様 ☆
(石垣島地方気象台 次長)

☆ 石垣島地方の気候と地球温暖化 ☆

皆様こんにちは。本日はお招き頂きましてありがとうございます。簡単に自己紹介を致します。生まれは1964年に那覇市で生まれました。気象庁に入りましたのが1990年4月になりまして今年度で33年目になっています。初めに宮古島気象台の方に3年ぐらい勤務いたしました。そのあと沖縄気象台に異動になり、その後は東京の気象庁本部に通算6年勤務しておりました。石垣島に生まれて1年半ぐらいになり、だいぶ慣れてきたかなというところでもあります。本題に入らせて頂きます。「石垣島地方の気候と地球温暖化」というテーマが広くなりすぎたかなと思ったんですが、簡単な話なので進めたいと思えます。観測データの長期的な推移ですが、石垣島地方気象台で観測しています気温の年平均値、1897年から2020年の年平均気温を示しています。100年あたり約1.3度の割合で上昇しています。直近で見ますと、20世

紀末の 20 年平均値がありますが、これは 1980 年～1999 年、20 年間の平均気温 24.2 度、現在使っている平年値というのは 30 年平均になっていまして、1991 年～2020 年、平年値が 24.5 度ということで、年々、気温が上昇しているということが言えます。続きまして、雨の降り方の変化です。沖縄地方全域で 2020 年までのものですが、1 時間降水量 50 mm 以上の雨の発生頻度に長期的な変化は見られません。本土では強い雨が増加傾向にあるというふうに言われていますが、沖縄に限って言いますと、増加傾向というのはそんなにみられません、近年(2011～2020年平均)の全国平均の約 3 倍の頻度で発生しており、防災上の十分な注意が必要です。その一方で、雨の降らない日(日降水量 1 mm 未満の日)が石垣島では 100 年あたり 24.9 日の割合で増えています。続きまして、海面水温の変化(沖縄周辺の海域)について。日本周辺の海域平均では、100 年あたり 1.16℃の割合で上昇しています。東シナ海南部、沖縄の東方海上と先島周辺の海域では、全海域平均あたり小さい上昇率となっています。気温といたしましては、0.1℃単位で増減いたしますが、海水温に関しましては、0.01℃単位で表しております。これは何故かと言いますと、海水温の場合、変化の割合が小さいということです。これまでが八重山地方の長期的に見た気候の変化といったところです。こちらからは、IPCC(気候変動に関する政府間パネル)が取りまとめた 2014 年に報告したのですが、今世紀末、8.5℃平均気温が世界的に上昇するという二酸化炭素の増加量です。何もしないでそのままいくと、今世紀末には 8.5℃上昇しますよということですが、温室効果ガス排出量を抑制するというような対策を取れば、今世紀末には、特に二酸化炭素が大きいのですが、気温の上昇は小さくなるということが研究の成果として上がってきているということです。石垣島地方はどうなるか、ということですが、今世紀末(2076～2095年)の予測と 20 世紀末(1980～1999年)に対する変化。パリ協定の 2 度目標が達成された場合、石垣島周辺の海面水温の変化率プラス 1.0 よりも小さい変化で収まる。陸上は約 1.0 の上昇。追加的な緩和策を取らなかった場合、4℃上昇するということです。八重山付近は、3℃ぐらい海面水温が上昇すると言われていまして、もし何も対策を取らなければ、陸上では 3.2℃の上昇し、猛暑日数が、現在では 0.1 日なんです、21 世紀末で約 69 日に増加するということです。真夏日日数も現在 109 日から更に 96 日増加、

熱帯夜日数も現在 119 日から更に 104 日増加するというふうに言われております。温室効果ガスの最も大きい二酸化炭素の排出では、世界のどの国が一番多いかというと、中国が一番多くて、全体の 28～29%、次にアメリカで 14%ぐらい、次にインド、ロシア、日本が 5 番目の 3.2%でこれは 2019 年の状況です。一方で人口がそれぞれの国で違いますので、1 人当たりだとどれくらいになるかということですが、一番多いのはアメリカですが、日本よりも中国が排出量は少ないということになっております。アメリカの次に多いのが、ロシア、韓国、日本と同じぐらいの排出量はドイツというふうになっております。日本における温室効果ガス排出量の推移ですが、2013、14 年がピークでそれから現在にかけて総量としては減少傾向になっております。2013 年度と比べてマイナス 18.4%ということです。ただ一番多いのが二酸化炭素として、日本の部門別で見ると、一番多いのが産業部門ですが年々減ってきております。運輸部門も年々減少しています。一方で、家庭部門で 2010 年あたりから上昇してきましたけれども、2013 年あたりから減少傾向になっています。あとは、エネルギー転換部門、これはほぼ横ばいですが少し減少傾向が見られています。簡単に説明しましたが、石垣島地方に関しましては、2℃上昇のシナリオというのは、二酸化炭素の量でいくと 2020 年代後半には二酸化炭素の量を世界で減らさないといけない。今の状況で達成できるかどうか厳しいような感じはしますが、もし 2030 年代、40 年代にピークを迎えたとすればプラス 4℃上昇のシナリオにすれば、プラス 2.82℃の海水上昇で抑えられるというふうに言われているということです。難しい話をしてきましたので、少し話題を変えて、リアルタイムの天気予報を解説したいと思えます。週間予報から解説いたしますが、今週はなんといっても気温の高い状況が続くということが注目です。今日から明後日にかけて概ね晴れとなっています。週間予報ですと天気は概ね晴れるということで問題ないんですが、気温の方を注目して頂きたいです。予想の最高気温が 33℃で明後日以降、23 日は 34℃の予想が出ております。その下に 2 週間の気象予報というのがあって、最高気温の予想について今日が 17 日で 18 日～24 日の 1 週間、更にそのあとの 1 週間、真ん中の日を 25 日としていますが、特に 21 日、22 日、23 日が気温が高くなると予想されています。予想最高気温の確率が 80%ということの意味していますので、一番上が 36℃の予想です。

ですから日々の予報でいくと、34℃という予報が出ておりますが、場合によっては 35℃を超える猛暑日になる恐れがあるということです。25 日以降も平年よりかなり高い天気が続くということで、だいたい 32℃とか 34℃とかの石垣島の予想最高気温はそういう感じで高温の状態が続きます。あと雨ですが、台風になりそうな雲がありません。今のところ台風になって来るかという、そうでもないと考えています。問題は、24 日以降ですが、季節予報というのが 1 週間に 1 回、毎週木曜日に出しておりますが、こちらを見て頂きたいと思います。先週に出した最新のものです。1 週目は 8/13～19 日、2 週目が 8/20～26 日、3、4 週目が 8/27～9/9 までですが、1 週目と 2 週目の気温は高く、3、4 週目は平年並みまたは高いということです。降水量は、向こう 1 月間は少ないというふうに出

出ております。八重山地方は気圧が高いということで台風が近づきにくい状況です。本土はいま大雨になっていきますけれども、全体的に気圧の方が例年より低いということで前線とか低気圧の影響を受けやすいということです。8 月下旬から 9 月 9 日までは、沖縄の南のフィリピン東の方で平年より気圧が低いという予想が出ておまして、もしかしたら 8 月の下旬から 9 月上旬にかけてフィリピンの東で台風のたまごである熱帯低気圧が発生しやすい状況になるのではないのかと考えられます。ただしですね予測というのは、先に行けば行くほど精度が低くなりますので、必ずしも可能性が高いというのは言い切れなくて、可能性があるというような説明の仕方しております。簡単ではありますが以上でございます。ご清聴ありがとうございました。



～ 例 会 風 景 ～



 志堅原様 卓話ありがとうございました。



本日のニコニコ: ☆大浜勇人氏: 志堅原様 卓話ありがとうございました。

☆松田新一郎氏: 石垣島気象台 志堅原次長 平仲様 本日は、ありがとうございました。今年は台風が少なく心配です(サンゴ白化)

☆今西敦之氏: 本日、ソングリーダー指名されました。音感のないもので、失礼しました。

☆西表浩司氏: 14 日(日)に甲子園に行ってきました。楽しかったのでニコニコ袋致します。

☆新川正人氏: 志堅原様、卓話ありがとうございました。

☆今西敦之氏: 那覇南ロータリー林会長ようこそおいでくださいました。ごゆっくりお過ごし下さい。

☆垣本徳一氏: 志堅原様、ゲスト卓話ありがとうございました。

☆大島盛幸氏: 志堅原様 卓話ありがとうございました。

◆BOX ¥7,000(累計 ¥125,000) ◆コイン ¥1,020 (累計 ¥0) 合計 ¥127,020